

重点プロジェクトへの取り組み

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る

～特に若者が、夢や希望をもってチャレンジできる環境づくりとして～

- ▶ 企業立地促進奨励事業費補助金 1,000 万円
- ▶ 住宅建設資金金利負担軽減補助金 2,737 万円
- ▶ 定住促進住宅取得支援交付金 250 万円



町内に住宅を取得する際の費用や住宅ローンの金利を補助します。

- ▶ 若年者移住定住促進家賃補助金 989 万円
- ▶ IT 企業等誘致業務委託料 198 万円
- ▶ 創業支援事業補助金 150 万円

2 女性にとって魅力的なまちを創る

～特に女性に魅力的な働く場の創出、助け合いながら子育てできる環境整備として～

- ▶ 子ども医療費給付費 5,708 万円
- ▶ 在宅子育て応援金 772 万円
- ▶ 子育て支援対策事業 603 万円
- ▶ 待機児童支援事業 770 万円
- ▶ ファミリー・サポート・センター事業 180 万円
- ▶ 空き店舗活用補助金 200 万円

3 活力と特色のある地域を創る

～特に人口減少の中で活力と特色のある地域づくりを進めるための支援策として～

- ▶ スポーツ健康まちづくり事業 3,651 万円

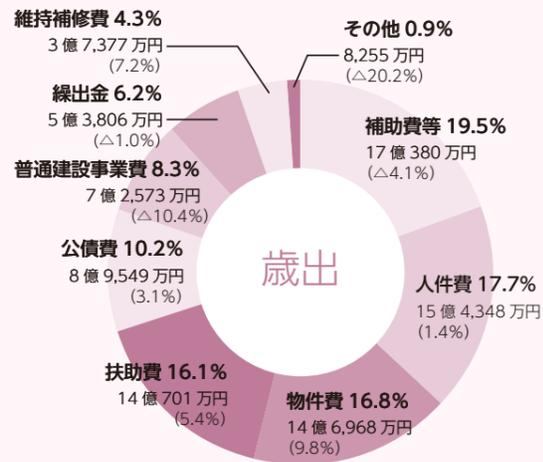


健康づくりを通じて、「笑顔で快適に住み続けられる町の実現」に取り組みます。

- ▶ 地域支援事業 1,361 万円
- ▶ 横道・谷地地区宅地開発指導事業 1,420 万円
- ▶ 園芸作物振興事業 284 万円
- ▶ 農業経営人材育成事業 119 万円
- ▶ 新規事業

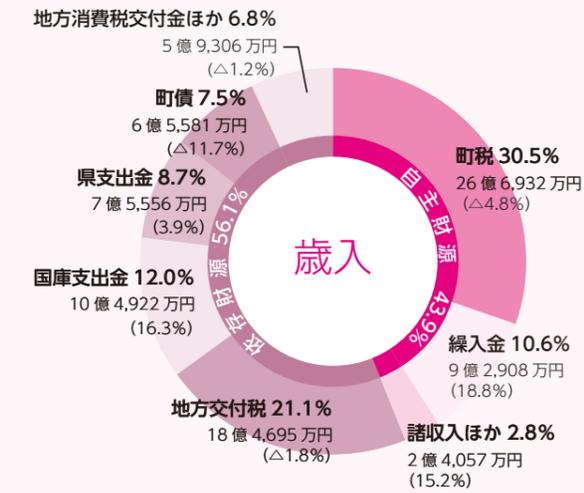
一般会計 87 億 3,956 万円

前年度比 9,107 万円 1.1% 増



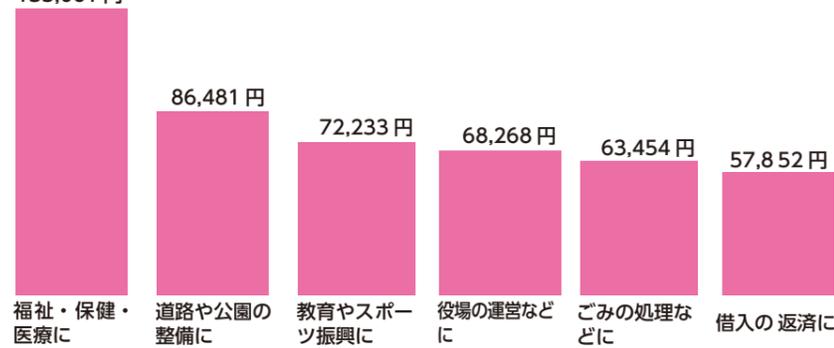
※ () 内は前年度予算との比較

扶助費は、介護給付費や保育園運営委託料の増により、前年度比 7,213 万円増の 14 億 701 万円です。普通建設事業費は、町道荒巻・南荒巻線工事や森山総合公園の整備修繕工事による増があった一方、一の台住宅法面対策工事等の減により、前年度比 8,453 万円減の 7 億 2,573 万円です。



町税は、新型コロナウイルス感染症の影響から個人町民税および法人町民税の減により前年度比 1 億 3,554 万円減の 26 億 6,932 万円です。国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種にかかる負担金と補助金の増により、前年度比 1 億 4,730 万円増の 10 億 4,922 万円です。

町民 1 人あたりの予算のつかいみち



町民 1 人あたりに使われる予算額 **56 万 4,607 円**

※歳出総額を令和 3 年 3 月 31 日現在の人口 (15,479 人) で割ったもの

特別会計・企業会計予算

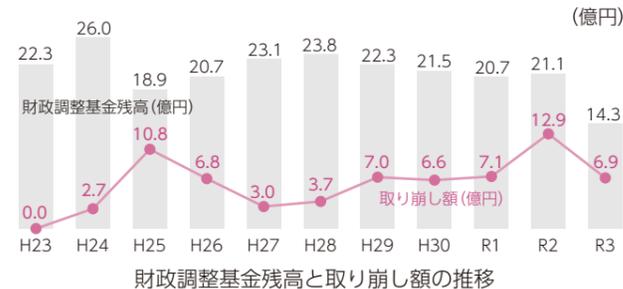
特別会計		36 億 1,837 万円	
国民健康保険	14 億 6,221 万円	前年度比	0.5% 減
訪問介護ステーション事業	2,794 万円		27.9% 増
介護保険事業	15 億 3,384 万円		0.7% 増
介護サービス事業	468 万円		4.4% 増
診療施設 (医科)	3 億 4,269 万円		1.4% 増
診療施設 (歯科)	4,924 万円		9.9% 減
後期高齢者医療	1 億 4,428 万円		5.1% 増
若手中部工業団地内工業用地整備事業	5,350 万円		皆増

企業会計		11 億 3,569 万円※	
水道事業	3 億 7,839 万円	前年度比	1.5% 増
下水道事業	7 億 5,730 万円		1.5% 減

※収益的支出の額

財源不足に対応するため基金を活用

財源不足に対応するため財政調整基金、いわゆる貯金を取り崩すことにより予算を成り立たせています。令和 3 年度予算では 6 億 8,503 万円を取り崩しており、取り崩し後の基金残高は 14 億 2,665 万円となります。



令和 3 年度 予算

1 年間の収入・支出は?

第十一次総合計画のスタート 人と地域が支えあう町の実現に向けて

令和 3 年度は、まちづくりの指針となる第十一次金ケ崎町総合計画の初年度として、将来像「人と地域が支えあうまち金ケ崎」を実現するため「生活環境」「健康福祉」「産業」「教育文化」の 4 部門における事業を着実に実行し、成果の最大化を図ることを基本姿勢として予算を編成しました。
特に重点プロジェクトである「若者」「女性」「地域」に関連する施策に積極的に取り組み、将来にわたり活力のある持続可能なまちを目指します。